

1日1円の交通災害共済

加入申込み受付中

思いがけない交通災害に備えて「交通災害共済」に加入しましょう。

この制度は、万一の交通事象による死亡、傷害に見舞金を支払うものです。

共済期間は、昭和五十七年四月一日から昭和五十八年三月三十一日までの一年です。

加入資格は、市内に住んでおられる方で、住民登録または外国人登録をされている方なら、どなたでも加入できます。

手続きは、掛金一人当たり三百三十円（三百六十五円のうち三十五円を市が補助）を持って、三月三十一日（水）までに、生活環境課へお申込みください。

また、左上の表のとおり

交通災害共済加入手続き受付日程表

日時	午前9時30分～11時30分	午後1時30分～4時30分
3/1(月)	上植野公民館	
2(火)	物集女公民館	
3(水)	森本区事務所	
4(木)	鶏冠井公民館	
5(金)	西向日区事務所	向日区事務所
6(土)	京都信用金庫向日支店	コミュニティホール
10(水)	向日台団地集会所	寺戸区事務所

献血制度の一部が変更

4月1日から

昭和57年4月1日から献血制度の一部が変わります。現在施行されている献血制度は、献血手帳を主体にしたもので、献血時や輸血を受ける場合には、原則として献血手帳が必要となっています。

しかし、なかには献血しなくても健康上の都合や年齢的な条件に制約されて献血できない人も多く、これらの方が輸血を受ける場合は、献血手帳を集めるのに非常な努力を強いられました。

市では、輸血を必要とする人々の負担を少しでも軽くするため、お互いに助け合う受血共済制度により献血運動を行ってまいりましたが、これらの矛盾を解消するために全国的に献血制度の一部が変わります。

変更の内容

変更の内容は、献血手帳の供給量がなくなり、献血手帳は、献血者の善意の記録となります。また、輸血を受ける場合には、献血手帳は不要になります。

ご参加ください

駅前整備の素案説明会

市では、現在策定中である「東向日駅周辺地区整備に関する基本構想」について、その素案を市民のみなさんに説明し、ご意見を賜わりたいと考えています。つきましては、次のとおり東向日駅周辺地区整備に関する基本構想（素案）説明会を開催しますので、ぜひ、ご参加ください。

▼とき 2月17日（水）午後7時～9時

▼ところ 市民会館第1会議室

▼お問い合わせ 都市計画課 内線292

あすの駅前を考える



前回から、東向日駅周辺地区整備に関する基本構想の内容について述べていますが、今回はその第2回目として駅周辺人口や商業問題について述べてみましょう。

まず、東向日駅を中心とする圏域内の人口、すなわち駅周辺人口については、本市内をはじめ京都市の洛西ニュータウンや大原野、さらには久世方面も加え現在約6万人であると考えられます。しかし、この人口は、将来の開発などによって、昭和65年頃には、約9万人となる可能性のあることが指摘されています。こうした駅周辺人口の動向や乗降客数の予測から、将来必要

基本構想の策定 状況とその内容(3)

となる駅前広場の面積を算定すると、約3千2百から4千9百平方メートルとなり、現在の駅前広場面積と比較して約2.5～4倍の広さが必要になってくることが明らかになりました。

次に、商業問題については、東向日駅周辺地区に商業施設の集積を高め、中心商業地としての位置づけを明確にしていくという方向から、今後どの程度の商業施設の増加を見込むことができるかという検討を行いました。

その結果、将来の商圏人口の予測や消費の動向から、市全体としては、およそ1万3千から1万4千平方メートル（ただし飲食店の面積は含まない）の商業施設面積の増加が可能と考えられています。このうち東向日駅周辺地区では、この約6割に相当する7千8百から8千4百平方メートルの商業施設面積の増加を見込めることが明らかになりました。

消費生活 一般講座

日時・場所・内容
▼日時・場所・内容
▼表のとおり

月日	時間	テーマ	講師	会場
2月22日(月)	午後1:30～4:00	「食生活と健康」	短期大学教授 兵藏氏	向日町市立向日会議室
3月1日(月)	「	「生鮮食品の流通」	京都府立大学助教授 藤谷 榮次氏	同上
3月8日(月)	「	「健康食品を考える」	京都府立大学教授 水谷 民雄氏	長岡京市立産業文化会館
3月16日(火)	「	「健康料理のすすめ」	健康料理研究家 丸山 光代氏	大崎町立中央公民館
3月23日(火)	「	「現代に生きる生活の知恵」	生活評論家 三輪 昌子氏	長岡京市立産業文化会館

市では、昭和57年度の消費生活モニターを募集しています。活モニターの募集は、消費生活に関する意見、要望などを寄せていただき、関心のあるテーマについて学習し、その結果を発表したり、講座や工場見学に参加したり、物価調査などを行います。

▼応募資格 市内在住の20歳以上の女性で消費生活に関する関心のある方

▼任期 2年間

▼募集人員 7名

▼応募方法 2月27日（土）までに経済課まで申し込んでください。電話でもけっこうです。

内線 256

今までは、受血共済制度のもとに「あなた自身やあなたの家族のために」と献血運動を進めてまいりましたが、今後は、預血的な意味で、献血に参加しようとする方も新しい制度に関係なく、献血に協力をお願いします。

◆献血運動日

▼とき 2月20日（土）午前10時～午後3時

▼ところ 向日町市立向日陽高校

※付近の住民の方もご協力をお願いします。

乙訓ボーニーの学校 57年度前期 通園児募集

ボーニーの学校では、4月からの通園児を募集します。対象は市民で知恵づきが遅れがちであったり、人との関係がうまくもてない、遊べないなど、発達にまつまづきや障害をもつ就学前の幼児と保護者です。

週に一回または二回通園し、期間は6か月間です。

▼申込期間 2月20日まで

▼申込先 健康管理課 内線232

※詳しいことは、健康管理課またはボーニーの学校へ

困りごと相談

あらゆる困りごとに、各機関の専門家が相談に応じます。

▼とき 2月23日（火）午前10時～午後3時

▼ところ 向日市民会館

確定申告の無料相談を

税理士による所得税の確定申告についての「無料相談」を次のとおり行います。

▼とき 2月17日（火）～25日（水） 3月2日（火）～9日（火） 午前9時30分～午後4時（土曜日は午前11時30分まで）

▼ところ 向日市商工会館

電話 922-6400

覚せい剤110番

451-7957

昨年府下で覚せい剤の違反で検挙された者は、前年比20%増の606人です。覚せい剤に關して「困っている」そんな方は、すぐに覚せい剤110番451-7957に電話してください。

昭和57年度建設工事・物品指名競争入札参加資格審査申請について

▼受付期間 2月27日（土）まで（土曜日の午後、日曜日は除く）

▼申請用紙販売・配布場所

(1)建設工事の請負・上下水道施設工事の請負

京都建設業協会（各支部）

全京都建設協同組合（各支部）

京都府庁内売店

(2)物品の製造の請負および物品の買入れ

企画財政室財政課

▶提出先企画財政室財政課管財係 内線260

水道部業務課監理係 内線236

インフルエンザにご注意

インフルエンザは飛まつ感染によって発病します。病原体は口および鼻から侵入しますので、予防するためには頻繁にうがいをし、患者は他人への伝染を防止するためマスクを使用しましょう。

保温および栄養にはじょうぶな注意し、過労および不摂生を避け、身体に抵抗力をつけておきましょう。

暖房中の部屋は、空気が汚染されやすいので、換気に十分注意し、咽頭粘膜を保護するために湿気を与えるよう工夫しましょう。

■健康管理課■

歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

昨年12月に実施しました歳末たすけあい募金にご協力いただき、ありがとうございました。お寄せいただいた募金は総額 3,154,849円で、運動の趣旨にそって、下記のとおり配分させていただきました。

生活保護世帯(在宅)146世帯(329人) 1,070,000円

準要保護家庭(在宅)33世帯(72人) 318,000円

施設入所者に対して 112人 556,000円

上記施設に対して 28施設 103,000円

配分残額 1,107,849円は、ねたきり老人、障害児者（1級）、私立保育所、留守家庭児童会、原爆被災者の会などに配分いたします。